

# 新潟市テニス協会だより

2008年10月 [第40号] 発行・編集／新潟市テニス協会広報委員会

新潟市テニス協会事務局  
〒950-0914 新潟市紫竹山7-18-5  
TEL. 025-245-6322 FAX. 025-245-3553  
Mail: tennis@city-niigata-tennis.net  
HP: http://www.city-niigata-tennis.net

## 天候不順の中 予定した大会をほぼ消化

平成20年度シーズンに入り、全国的に天候不順の中、協会主催・主管の大会はほぼ順調に開催されてきましたが、9月7日の「秋季市民体育祭Ⅰ」が雨天中止となりました。シニアの大会やサマーシングルス戦ほか、今年も、小学生・中学生・高校生の各大会を開催するなど、老若男女による熱戦が繰り広げられました。大会の成績（入賞者）については、以下に掲載しました。

新潟市テニス協会スタッフは、7月17日～同20日、南魚沼市で開催された「全日本都市対抗大会」に南魚沼市及び長岡市のスタッフと合同チームで『記録報道委員会』を担当しました。

この大会は選手は元よりスタッフにとって、来年開催される【トキめき新潟国体】のシミュレーション大会として重要な大会となりました。この経験を活かし、今後も研修を重ね無事に業務を遂行し、【トキめき新潟国体】を盛り上げていきたいと考えています。会員の皆さんも、ぜひ会場（長岡市・南魚沼市）に足を運んで応援をお願いします。

全日本都市対抗大会の成績は、長岡市チームは本戦1回戦で富士市（本戦3位）に敗退、コンソレーションでは、準優勝したさいたま市に1回戦で当たり敗退。南魚沼市は本戦3回戦まで進みましたが、富士市に敗退という結果でした。

## 大会の成績

第17回シニアテニス交流会（ダブルス・チーム対抗戦） 7月16日(水) テニスガーデンにいがた			
優勝	Aチーム：佐藤徳三・重野 章・佐藤和義・古泉美智子・本間三朝・津畑美代子		
準優勝	Lチーム：渡辺靖司・平田政夫・本田健一・志田美津子・川端和枝・阿部一視		
新潟市民選手権Ⅱ（シングルス） 7月21日(祝・月) テニスガーデンにいがた・白根総合公園・豊栄総合体育館			
種目	優勝	準優勝	3位
男子マスターズ（22）	内田高志(新潟大学硬式庭球部)	西井 誠(fit)	佐々木信也(フェローズTC)
男子サテライト（54）	澤田雅貴(日本歯科大学新潟)	高橋隆久(K. T. A.)	山本太郎(テックアップクラブ) 藤川尊雄(WEST)
男子フューチャーズA (44)	吉原 努(fit)	山内研次(Team. E)	本間謙治(ICIスポーツクラブ) 茂野 誠(スポーツガーデン新潟)
男子フューチャーズB (44)	鍵山泰三(テックアップクラブ)	坂口吉彦(マリンブルーTS)	塚野好宏(fit) 大沼 寛(Team. E)
女子マスターズ（4）	永井美佐子(K. T. A.)		
女子サテライト（25）	斉藤志穂美(亀田製菓 TC)	猪熊悦子(テニスステーション新潟)	橋爪松美(婦人テニス)
女子フューチャーズA (30)	稲田美和(ino)	相田登美子(池村プロテニス塾)	柴田聡子(fit)
女子フューチャーズB (30)	佐藤朱美(婦人テニス)	藤田寿美子(婦人テニス)	渡辺由佳子(マリンブルーTS)

新潟市高校生選手権大会 7月29-30日(火・水) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス (87)	粉川颯真(東京学館新潟)	植木達也(東京学館新潟)	片山雄也(東京学館新潟) 板垣潤也(東京学館新潟)
男子ダブルス (71)	植木達也(東京学館新潟) 粉川颯真(東京学館新潟)	板垣潤也(東京学館新潟) 片山雄也(東京学館新潟)	坂井貴大・山田俊介(東京学館新潟) 石田将司・金田拓未(東京学館新潟)
女子シングルス (79)	朝賀成美(東京学館新潟)	成沢萌子(東京学館新潟)	宮尾美琴(青陵) 林 祥穂(新潟第一)
女子ダブルス (51)	朝賀成美(東京学館新潟) 成沢萌子(東京学館新潟)	相馬優紀(江南) 石田さち子(江南)	山口莉穂・佐藤真梨(江南) 林 祥穂・廣井亜莉紗(新潟第一)
新潟市民選手権Ⅲ (ダブルス) 8月3日(日) テニスガーデンにいがた・善久河川敷公園			
種目	優勝	準優勝	3位
男子マスターズ (18)	田中悠介(ハーフ&ハーフ) 高橋 大(テックアップクラブ)	後藤 誠(亀田製菓TC) 西山 徹(亀田製菓TC)	五十嵐賢人(kimera) 牧野良貴(cresc.)
男子サテライト (30)	田中健太(ICIスポーツクラブ) 外川徹郎(ICIスポーツクラブ)	近藤浩二(テックアップクラブ) 山本太郎(テックアップクラブ)	田辺幹博(テニスステーション新潟)・永島直澄(ICIスポーツクラブ) 平山秀隆(テニスステーション新潟)・大野正義(ザ・テニスステージ)
男子フューチャーズ (46)	星野勇介(WEST) 福室隆太(WEST)	加藤真介(マリンプールTS) 岩崎昌之(テニスクラブ六連星)	宮下良介(テニス同好会)・関塚圭介(三菱ガス化学TC) 山川義博・高井圭一郎(T-Forest)
女子マスターズ (14)	遠藤 恵(KAZAMA. テニスアカデミー) 栗原美千代(fit)	長谷川久代(セルフフィッシュ) 中野万絵(セルフフィッシュ)	小池真奈美(WEST) 荘司裕子(WEST)
女子サテライト (28)	金子美千代(ジャンボITS) 三宝妈由紀(ジャンボITS)	椎谷亮子(kimera) 加藤和子(KみどりTC)	佐藤 泉(マリンプールTS)・松崎玲子(ジャンボITS) 綿屋千恵子(ジャンボITS)・中尾みゆき(婦人テニス)
女子フューチャーズ (54)	野澤亜由美(ザ・テニスステージ) 藤田寿美子(婦人テニス)	鷲尾絵津子(ino) 津畑美代子(婦人テニス)	吉川直美・本間憲子(fit) 伊東映子・山田充子(ジャンボITS)
新潟市小学生選手権大会 8月14日(木) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス (28)	石倉孝浩(木戸)	中村貴勢(山田)	中村唯人(山田)
女子シングルス (18)	渡辺 樹(新通)	加藤海咲(大野)	山中茉優(東青山)
新潟市オープン大会(ダブルス) 8月16・17日(土・日) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
一般男子 (43)	加藤直樹(ザ・テニスステージ) 熊谷香太郎(ファミリーITC)	高山秀明(パッシングTC) 阿部領太(テニスステーション新潟)	小林 司(新潟第一高校)・西井 誠(ファミリーITC) 植木達也・粉川颯真(東京学館新潟高校)
男子45歳以上 (5)	五伝木 久(T&S新発田ITS) 野本 進(クラレTC)	法龍院 充(OUTLET21) 阿部泰彦(K. T. A.)	
一般女子 (35)	小池真奈美(WEST) 朝妻夕日(ジャンボITS)	笹川澄枝(ササキTC) 早川恵子(ササキTC)	桐生明美(胎内市TA)・中村美重子(水原クラブ) 早瀬聡美(ゴーゴーズ)・内藤優子(長岡ヨネックスTC)
新潟市中学生選手権大会 8月20-22日(水・金) 豊栄総合体育館			
種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス (32)	結城慎之介(鳥屋野)	高橋卓也(東新潟)	樋口 諒(上山)
男子ダブルス (13)	高橋卓也(東新潟) 結城慎之介(鳥屋野)	久住健太郎(上山) 保科 慶(小須戸)	長谷川直人(宮浦) 畠山健太(石山)
女子シングルス (9)	五十嵐理紗(東新潟)	森田綾花(五十嵐)	星野理香(白根第一)

サマーシングルス 8月31日(日) テニスガーデンにいがた・サンスポーツランド濁川・白根総合公園			
種目	優勝	準優勝	3位
男子マスターズ(27)	河口 通(ICISスポーツクラブ)	中川慎太郎(PASSION)	高橋 大(テックアップクラブ)
男子サテライトA (31)	武田哲明(三菱マテリアルPMG)	長尾俊太郎(K. T. A.)	豊島 献(ジャンボITS)
男子サテライトB (30)	塚野和貴(WEST)	西條秀俊(スポーツガーデン新潟)	佐々木 渉(ジャンボITS)
男子フューチャーズA (31)	茂野 誠(スポーツガーデン新潟)	米山俊之(新潟大学医学部)	佐野 寛(ジャンボITS)
男子フューチャーズB (30)	本間謙治(ICISスポーツクラブ)	宮下良介(テニス同好会)	森 啓介(PASSION)
男子フューチャーズC (31)	近藤福夫(女池ダイヤモンドTC)	高橋和也(グリーンポケット)	島倉 基(WEST)
男子フューチャーズD (30)	松田 弘(シャモアTC)	長谷川 至(TEAM. E)	羽深 努(樹里テニスクラブ)
女子マスターズ(4)	脇本千佳(fit)		
女子サテライト(26)	田中由美子 (テニスガーデン新潟)	白井直子(マリンブルーTS)	五十嵐幸枝(L2C2)
女子フューチャーズA (36)	旭 ひかり (サンライズテニスクラブ)	柴田聡子(fit)	佐野真由美(ジャンボITS) 福田琴恵(スポーツガーデン新潟)
女子フューチャーズB (37)	渡辺由佳子(マリンブルーTS)	吉川直美(fit)	佐藤みゆき(SPANNER) 清水継美(ICISスポーツクラブ)
第12回シニアテニス大会(ダブルス) 9月6日(土) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
女子初中級	斎川とし子(マリンブルーTS) 山崎典子(婦人テニス)		
女子中上級	志田美津子(マリンブルーTS) 高橋衣麻子(ジャンボITS)	古泉美智子(ササキTC) 林 住代(さつきTC)	
男子65歳以上	渡辺理保(三菱ガス化学TC) 石塚健児(東青山TC)		
男子55歳以上	富島久夫(T&S新発田ITS) 渡辺靖司(ザ・テニスステージ)	佐藤昭一郎(ササキTC) 鈴木 鮎(西川TC)	
秋季市民体育祭Ⅰ(ダブルス) 9月7日(日) テニスガーデンにいがた・豊栄総合体育館			
雨天中止			
秋季市民体育祭Ⅱ(ダブルス) 9月28日(日) テニスガーデンにいがた			
種目	優勝	準優勝	3位
男子マスターズ(18)	武田哲明(三菱マテリアルTC) 高橋賢治(三菱マテリアルTC)	中川慎太郎(PASSION) 永池友和(PASSION)	河口 通(ICISスポーツクラブ) 阿部圭晃(マリンブルーTS)
男子サテライト(38)	中山政光(アップルスポーツカレッジ) 阿部正樹( )	木村 寛(テニスクラブ六連星) 山崎広昭(新潟市役所TC)	小池明人・岩崎昌之(テニスクラブ六連星) 藤川尊雄(WEST)・神林聡樹(池村プロテニス塾)
男子フューチャーズ (55)	小林正治(秋葉区テニス協会) 金子博英(秋葉区テニス協会)	江波俊輔(新潟薬科大学) 斎藤 純(亀田製菓TC)	桐原哲也・小林雄志(マリンブルーTS) 栗林和男(マリンブルーTS)・関塚圭介(三菱ガス化学TC)

女子マスターズ (20)	竹森 史(SPANNER) 石田明緒衣(フェローズTC)	小林愛子(アップルスポーツカレッジ) 小柳美恵子(樹里テニスクラブ)	小池真奈美(WEST) 松川理美(新潟大学歯学部)
女子サテライト (33)	貝沼真由美(KAZAMAテニスアカデミー) 竹内寛子( )	柴田聡子(fit) 吉川直美(fit)	高橋有美子・渡辺浩子(テックアップクラブ) 渡辺由佳子(マリンプルーTS)・深井典子(非加盟)
女子フューチャーズ (62)	菊地咲子(スポーツガーデン新潟) 宮路雅子(T-Forest)	小畑友美(ino) 山口多恵子(PASSION)	伊東映子・山田充子(ジャンボITS) 佐藤晴美・笹川良子(MYTC)

## 【ジュニア委員会便り】

### ピロビジャン市に行ってきました！

ジュニア委員長 尾崎常博

私たち新潟市テニス協会チームは 8/3 から 8/8 までロシアに行ってきました。

新潟市スポーツ団としての公式な国際交流で、訪問したピロビジャン市とは姉妹都市の関係です。2 年前の夏にはピロビジャン市チームが新潟市を訪れ、コスポで交流大会を開催しましたが今度は新潟市チームが訪問する番です。小学生の女子 2 名、中学生の男子 2 名、女子のコーチ兼選手が 1 名、監督としての私、新潟市からスポーツ国際部長と通訳兼コーディネーターが各 1 名、総勢 8 名のとてもまとまりの良い元気で楽しいチームでした。

韓国の仁川(インチョン)空港経由でハバロフスクへ飛び、そこから迎いのバスに乗り西へ向かうこと約 3 時間、なかなか沈まない太陽を追いかけるようなドライブでしたが、夜 10 時過ぎに目的地であるピロビジャンに着きました。緯度が高いので 10 時頃にならないと日が沈まない！

ピロビジャン市体育スポーツ部長のポリャコフさんと国際部長のレイデリさん(このお二人は最初から最後までずっと我々をお世話してくれました。感謝！です。)が迎えて下さり、VIP 用のレストランで歓迎ディナーを催してくれました。篠田新潟市長が訪問した時もここでディナーをしたそうです。

というわけで、新潟市と新潟市テニス協会が協力しての国際交流遠征がスタートしました。ピロビジャン市は生れてまだ 70 年の若い都市で、なんと我が新潟市テニス協会の岡澄夫会長の方が年上なのです！

ピロ河とビジャン河に挟まれているのでピロビジャン市と命名されたそうですが確かにロシアらしく自然が豊富で、すべてのものが林の中にある！と言ってもいいくらいに環境が素晴らしい町でした。シベリア鉄道の駅、市役所、ホテル、市場、コンサートホール、スポーツ施設、ロシア正教やユダヤ教の教会、学校、住宅、などなどがみんな緑、緑、緑に囲まれている！だから空気が美味しい。煙を出しているのは一本の煙突だけで、そこからすべての施設や住宅に暖房用の温水が配給されるシステムになっているようです。

人口は約 7 万 5 千人でテニス人口は約 50 人。そしてテニスコートはクレークコートが 5 面、室内(共用)が 1 面。テニスのレベルははっきり言って、高い！です。試合を見ながらユダヤ自治州テニス協会会長であるソルダトフさんや関係者との話の中からその高さの原因を探りましたが、一つは「真剣さ」でしょう。「ハングリー精神」と言えば分かりやすいのかも知れません。もう一つは「クレークコート育ち」のせいだと思いました。昔からよく言われていた言葉を思い出しました。「クレークコートは生きている！」。

試合の初日は前日の雨のせいでコートの表面は柔らかかったのですが、時間の経過と共に乾燥していき、バウンドが変化していきます。足の滑り方も当然変わっていきます。日本、つまり新潟市ジュニアチームの選手達はそれに対応できていませんでした。バウンドの変化やコートサーフェスの変化になかなか適応することができずに苦しんでいるさまがありあと伝わってきました。

生きたテニスとそうでないテニスとの違い・・・と言えばいいのでしょうか。あるいは「良い環境は悪い環境」と言えばいいのでしょうか。新潟市だけでなく現在の日本が丸ごと抱えている問題のような気がしてなりません。そして、私はあの白山テニスコートを思い出しました。

